

# しものせき議会だより

Shimonoseki City  
Assembly

井川 典子  
副議長



亀田 博  
議長



# 会派はここに注目してらます

## 創世下関

代表質問者 阪本 祐季



## みらい下関

代表質問者 戸澤 昭夫



## 志誠会

代表質問者 林 真一郎



長引くコロナ禍により、市民生活や経済活動に多大な影響が生じる中、令和4年第1回定例会では、新年度予算をはじめとした諸議案について、本会議等で審議が行われました。

この「議会だより」では、会議の概要をお知らせしております。

本市が活力を取り戻し、市民の皆様が未来に希望を感じることできる「まち」となるよう、議会は、市民の負託に応え、責務を果たしてまいる所存であります。

下関市議会 議長

## 公明党

代表質問者 前東 直樹



## 日本共産党

代表質問者 江原 満寿男



▼こちらをご覧ください。



議会中継  
QRコード



予算の状況  
QRコード

※市の施策等に対する議員からの質問と市からの答弁の主な内容を掲載しています。執筆は議員自らが行い、議会広報部会で編集しています。



創世下関  
代表質問者  
阪本 祐季

▼ワクチン接種について

問 小児のワクチン接種は。

答 令和4年3月6日より集団接種を開始し、小児科などでの個別接種も始まる。お子さんや保護者の方が安心して接種できる体制を構築する。

▼下関市立大学総合大学化

問 新しい2つの学部を設置スケジュールは。

答 データサイエンス学部(仮称)は令和4年度中に大学構内の新校舎の建設に着手し、令和5年度中



光の山プロジェクト(火の山)

の完成を目指す。また、令和5年3月に認可申請を行い、令和6年4月の設置を目指している。看護学部(仮称)は令和7年4月の設置を目指し、令和6年3月に学部設置に係る申請を行い、同年4月に看護師学校などの指定申請を行う。実習室などを備えた新校舎は学外テニスコートの一部に建設することとし、令和4年に設計、翌年に建設着手し、令和6年度中の完成を目指す。

▼光の山プロジェクト

問 基本計画の具体的内容は。

答 令和4年度はアスレチック、キャンプ場、展望デッキを計画に盛り込み、山麓駐車場などの各施設においての規模や配置の決定、サイン計画や導線計画、概算整備費用の算定も行っていくきたい。令和7年度中までにすべての供用を開始したい。

▼新総合体育館

問 事業概要と今後の活用方法は。

答 県内最大の面積を有し、最大約4500席の観客席を設置できるメインアリーナを中心に、ハンドボールやフットサル等もできる多目的ホール、ヨガ・ダンス等の軽い運動や会議等でも利用できる多目的室などの計画をしており、令和4年4月に建設着手する。高い耐震安全性を有するため、災害用物資の備蓄倉庫を備えることも、災害時の物流拠点としての機



新総合体育館(イメージ図)

能にも期待している。市民のスポーツ振興はもちろん、全国大会等の大規模大会の開催や、Bリーグ、Vリーグ等のプロスポーツの誘致、音楽イベントの開催等、多くの方に利用していただくことを目指していきたい。

▼コミュニティ・スクール

問 施設改修などにこの仕組みを利用できないのか。

答 これまで、仕組みを生かし、学習支援や見守り活動、草刈りなどの学校応援団による支援活動が充実してきた。一方で、専門的な技術や経費が必要なものに関しては、地域によっては、取り組みのいものもある。学校支援のさらなる充実を図るうえで、下関学校支援プロジェクト「Sandwich」のような校区を超えた取り組みを活用したい。



公明党  
代表質問者  
前東 直樹

▼地域医療構想

問 コロナ禍で奮闘する医療従事者へ応えるためにも、しっかりと前に進める必要があるのではないかと。

答 将来の医療確保には、地域医療構想の早期実現が必要。県が国に対して行う重点支援区域の申請に向け調整会議で議論している。

▼新生児への給付金支給

問 コロナ下で「出産控え」もあり出生率のさらなる低下が懸念される。給付金の検討はどうか。

答 他市での事例も承知している。子育て世帯への継続的支援全体の中で必要性を検討していきたい。

▼18歳成人のサポート

問 新成人に対して、契約トラブルへの対処など、積極的な情報提供・サポートが必要ではないか。

答 市報の特集やホームページに専用ページへのアクセスボタンを設置するなど情報発信に努める。

▼農林業のデジタル整備

問 スマート農業・林業ICTの普及促進には、地域全域のカバーが必要だが今後の対応はどうか。

答 国の先進的事例を活用して、農林業従事者への情報提供を行い支援していきたい。

▼高齢者へのデジタル支援

問 デジタルの恩恵を全市民に届けるためには、高齢世代へのサポートが重要だが、今後の対策は。

答 通信事業者とも連携し、市民ニーズに沿ったサポートの輪が広がるようバックアップしていく。

▼マイナポイント手続き支援

問 公金受取口座の登録などは今後の給付のためにも推進が必要。一括した手続支援はできないか。

答 市民の皆さんが混乱を招くことのないように、可能な限りワンストップ対応をしていきたい。

▼パートナーシップ宣誓制度

問 「ファミリーシップ」も含め、今後の採択の見直しはどうか。

答 他の自治体の動向や成果、課題について情報収集に努め制度については今後も研究していきたい。



18歳成人の啓発ページ(市HP)



みらい下関  
代表質問者  
戸澤 昭夫

▼新総合体育館について

問 体育館や駐車場の運営についてどのように進めるのか。

答 体育協会加盟の種目団体をはじめ、障がい者団体などに当初計画の説明を行っており、競技などを行う利用者の視点からさまざまなお意見を頂戴し、関係団体などと協議を重ねていく。使用料や開館時間などについても説明し、運用に関する協議を行う。

▼旧4町について

問 4総合支所管内の計画概要は。

答 豊浦地域は、響灘・厚島展望公園からの眺望・絶景を演出する環境整備や記念撮影用カメラスタンドの設置を行う。豊浦地域「川棚温泉エリア」再生計画策定プロジェクトについては、10年程度先を見据えた豊浦地域の目指すべき方向性や将来像などを示す地域再生ビジョンの策定を、限研吾建築都市設計事務所業務委託したところであり、このビジョンに基づき地域再生計画を作成する。

▼農業振興について

問 新たな支援の取組内容は。

答 農業経営を継承・発展させる後継者への支援を行うほか、既存事業における将来の法人化という要件を見直し、集落営農法人が存続しない地域で、概ね10ha以上の農業経営を行う営農組織を設立した場合に、機械・施設などの導入を支援する「地域農業活性化推進モデル事業」を創設する。また、新たに1ha以上の遊休農地などを5年間以上借り受け、産地の育成に取り組み農業者などに対し、機械・施設などの導入支援を行う「遊休農地等再生対策モデル事業」を創設し、遊休農地などの再生と産地育成を積極的に推進する。

▼教育支所体制の見直し

問 令和4年度から専任の教育支

答 地域おこし協力隊は現在4名だが、隊員枠を2名拡充する。

所長をなくすとのことだが、地域に関わりの深い出先機関は機能と責任の強化が必要ではないか。  
答 教育支所編成は、体制見直しと経費削減と効率を上げるためであり、理解を願いたい。



響灘を望む響灘・厚島展望公園



遊休農地再生への草刈り作業



日本共産党  
代表質問者  
江原 満寿男

▼地域特性を生かした地域おこし

問 コロナ禍を踏まえた田園回帰の動きに因應するための、農林漁業振興対策や移住者支援は。

答 農業用機械・施設の3戸以上の共同利用や遊休農地の借り受けを支援する。新規漁業就業者の引越経費・漁具経費の支援、また林業担い手確保の2事業を継続する。移住者相談は大丸下関店内で体制を構築しており、新たな移住促進に取り組んでいきたい。

▼人類学ミュージアムの基本構想

問 平成30年3月に策定済みの人類学ミュージアム基本構想の今後の対応を明示されたい。「床面積30%以上削減」とした公共施設等総合管理計画が制約となり進展しないのではないか。

答 大型収蔵施設の建設と人類学ミュージアムのリニューアルには、内容や手順の精査・検討が必要で、専門家の意見を求める協議会の開催や点検整備で時間を要した。今後、他事業との調整を図り、基本計画策定の協議を進めたい。

問 旧角島小学校の使用許可基準では、地域間交流を認めていないが、認めるべきではないか。また、トイレ修復が必要ではないか。  
答 廃校などの早期活用を図るため、「未利用財産検討委員会」を令和3年8月に設置した。旧角島小学校利用のためのトイレ修復の住民要望(写真)には、教育部の相談対応の報告を受け検討したい。  
問 地域おこし協力隊と地域住民との連携の仕組みづくりへの追加支援が必要ではないか。  
答 地域おこし協力隊は現在4名だが、隊員枠を2名拡充する。



旧角島小学校トイレ修復要望提出



志誠会 代表質問者 林 真一郎

▼あるかぽーと

問 ホテルの進出効果は。

答 土地賃貸料、法人住民税、固定資産税等の歳入、雇用機会創出と定住人口増加等経済効果を期待

問 エリアマスタープランを星野リゾートに委託する理由は。

答 下関海峡エリアビジョンで定めた方向性に沿うことを前提条件に、星野リゾートの持つ知見・ノウハウに期待しているため。

▼竹崎町四丁目地区建築物整備 優良建築物整備事業とは。



関連施設建設が進むあるかぽーと

答 立地適正化計画に定める都市機能誘導区域内で、概ね1000㎡以上の面積、地上3階建て以上の高耐火性建築物のうち一定要件を満たすものが対象で、建築物解体費、駐車場、共同通路、ライフライン整備等が補助対象経費で、国・市より2/3以内の補助金が交付される。

問 オフィスビル建設事業の概要と企業の進出見込は。

答 鉄骨造地上9階建て、延床5938.78㎡で、2階以上はオフィス専用である。コールセンターやアウトソーシング事業の拠点を目指す企業から問い合わせがあった。

▼開館20周年を迎えた海響館 改修実施方針については。

答 内装改修や老朽機器更新と施設長寿命化、サイン計画・ふく展示コーナーリニューアル等を実施

問 アシカの展示及び国内繁殖の取り組みは。

答 カリフォルニアアシカ野生生息地の海岸をモチーフに水槽を新設。生活や行動観察を可能にし、いきいきと生活する中で、今後の繁殖に期待している。

▼小中学校校舎大規模改修計画 計画内容と目的は。

答 構造体劣化改修、ライフライン更新により、耐久性を高め省エネ化や多様な学習活動に寄与する。

問 長寿命化計画の内容は。 答 築後40年以上経過したもの



築後71年の名陵小学校校舎

うち、今後30年以上使用予定の校舎で小学校29校、中学校19校が対象となる。そのうち、令和3年度から10年間で小学校9校、中学校4校を施工予定。1校舎当たり4〜5年が必要となる。

問 長寿命化計画の優先順位は。

答 学校規模、建物健全度により優先順位を決定している。

問 本市には竣工後65年から70年を超える校舎も少なからず存在するがその対応は。

答 築後60年を迎える校舎は31棟、今後10年の校舎改修はそのうち7棟。残余の校舎は長寿命化事業予算防保全で屋上防水・外壁改修工事、機械電機設備改修、トイレ大規模改修を計画的に実施する。耐用年数を迎える校舎の扱いは大きな課題であると認識している。

●第1回定例会では次の議員が個人質問しています。内容は市議会HPの録画中継からご覧ください。

※掲載の順番は質問順です。

- 片山 房一(日本共産党)
- 板谷 正(志誠会)
- 恵良健一郎(公明党)
- 安岡 克昌(志誠会)
- 吉村 武志(創世下関)
- 西岡 広伸(日本共産党)
- 濱崎 伸浩(創世下関)
- 平田 陽道(公明党)
- 河野 淳一(公明党)
- 林 昂史(みらい下関)
- 松垣 徳雄(日本共産党)
- 木本 暢一(みらい下関)
- 山下 隆夫(無所属)
- 本池 涼子(無所属)
- 濱岡 歳生(無所属)
- 江村 卓三(創世下関)
- 坂本 晴美(公明党)
- 村中 良多(志誠会)

議会中継等のHP画面のリニューアルについて

令和4年第1回定例会から、議会中継等のHP画面をリニューアルしました。新たに検索機能を追加し、録画中継が閲覧しやすくなりましたのでご活用ください。

【議会中継等HPトップ画面】



【ライブ中継】

【録画中継】



- 議会人事に伴い、議会広報部のメンバーも新たになりました。1年間よろしくお願います。
- 部長 村中 良多
- 副部長 東城しのぶ
- 委員 松垣 徳雄
- 平田 陽道
- 吉村 武志

※注1) 議員と会派名：令和4年第1回定例会時点/会期：3月2日から3月28日まで ※注2) 正式な会派名：公明党→公明党市議団、日本共産党→日本共産党下関市議団

【発行日】令和4年6月1日 【編集】議会広報部 村中良多、東城しのぶ

【印刷】(株)ナカハ印刷 テックス

〒750-0067 下関市大和町2-10-7

083-2646001